

Embrace



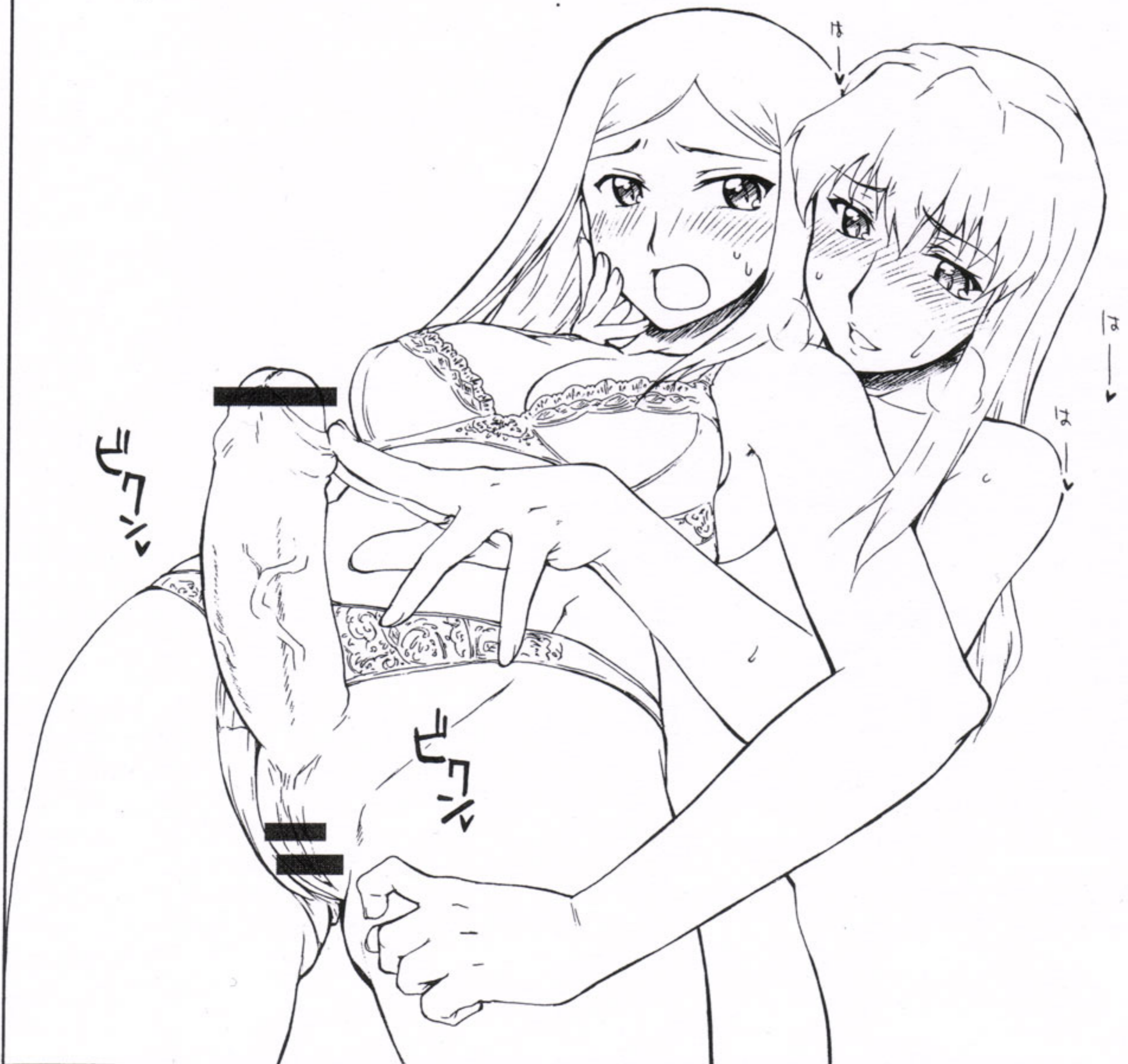
CAUTION! FOR ADULT ONLY!!

「やっぱり嫌なの……なつき……」
 「そっさういう問題じゃないだろう……」
 「こんなの……こんなのは駄目だっ」
 「そんなァ……うちの事好きって
 なつきゆうてくれたやないの……」
 「だ、だからアしは親友として、
 好きだって言ったんで、あってだな……」
 「……でも……うちと一緒に逝く事
 決意してくれる位には……」
 「好いてくれるんよね……なつき……」
 「あ……ああ……そりゃ……そうだ……けど……」
 「ふふ……嬉しいわあ……ホント……嬉しい……」
 「静留……」

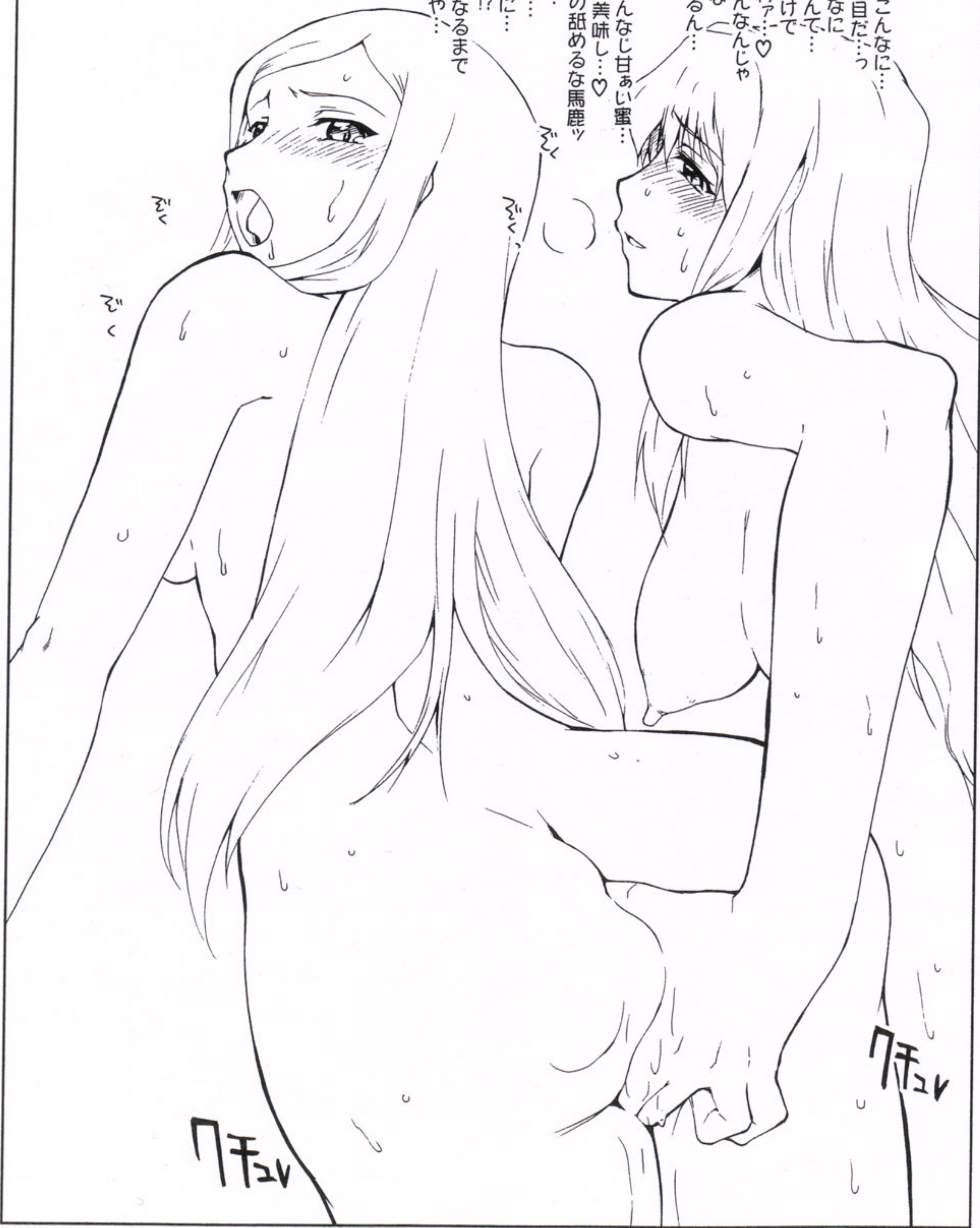
「……そこまで想ってくれとるんやったら……
 親友も恋人も……ホンのちよっぴりの違いしかあらへん……」

「あ……静留っ」
 「ああ……なつきの包帯おちんぼ……」
 「素敵やわあ……♡」
 「……止め……っ静留……っ」
 「そないゆうてもなつきアムタ
 全然逃げようともしとらへんやないの……♡」
 「うう」

「……本当は……なつきも知りたいんよねえ……この気持ち
 」の……気持ち……?」
 「親友が恋人に変わる瞬間の切のおて甘ァい……
 しびれてまうような気持ち……♡」
 「しびれる……ような……甘い……」
 「そおや……なつきの事想う度……
 うちの心の奥の方でなんや……蜜、みたいな……
 とろとろの甘い気持ちか沸きあがってくるんよ……♡」
 「……静……留……」
 「ああ……なつき……なつき……」



「あ…なつき…もおこんなに…」
「ひっ♡…静留駄目だ…」
「うちの巨詞でこんなに
なってくれとるなんて…
ああ…もおそれだけで
うち濡れてまうわぁ…♡
「わっ私は決してそんなんじゃ
「じゃあなんでこんな
とろっところにしとるん…
なつき？」
「いや…それは…
「うちの気持ちとおんなじ甘め巨
ん…ちゅ…ふふ…美味し…♡
「うわ静留っそんなの舐めるな馬鹿ッ
「『そんなの』って…
なつきのお〇汁…
こんな美味しいのに…
「お…お〇汁…っ!?!
「もおお腹たぶたぶなるまで
飲んでたいくらいじゃ…」



フュッ

フュッ

「ふふ…なつきの…さっきよりも
おっきくなってますえ♡」

「や…擦るな…っ」

「かちかちにしてなにゆうてますのん…」

「いひひ…剥くな…っ」

「…普段露出してるんがから」

「ひあああ」

「敏感で…カリのど」

「ホンマ弱いんやねえ…♡」

「ひっしっ…静留さんなっや」

「ひっしっ…あああ」

「…ふふ…可愛いわなつき」

「うう…」

「なアお願いやなつき…
なつきの筆降ろし…」

「させてえ…♡」

「あっ…ん…しず…るう…」

「なアあ…♡」

「そんな…駄目…だ…」

「もお…いけすやね…なつき…
もっと擦って…イカせて

あげましょか…？」

「うっ…わ…分かった…」

「だけど、今夜だけだぞ…っ」

「今夜だけで…明日になったら」

「忘れろ…いいなっ」

「ん…ん…ん…
ぞんぞん…ん…
ぞんぞん…ん…

《…なつきの…いけす…
自分かてもおしたくしてたくて
しゃあない癖に…
「…分かりました…明日になったら
きっぱり忘れてみせます…
《…うちの体忘れられへん
ようにしてやります…
素直やないなつきを…
うちの事しか考えられへんように
してやるんや…♡」

「ん…ん…ん…
ぞんぞん…ん…
ぞんぞん…ん…

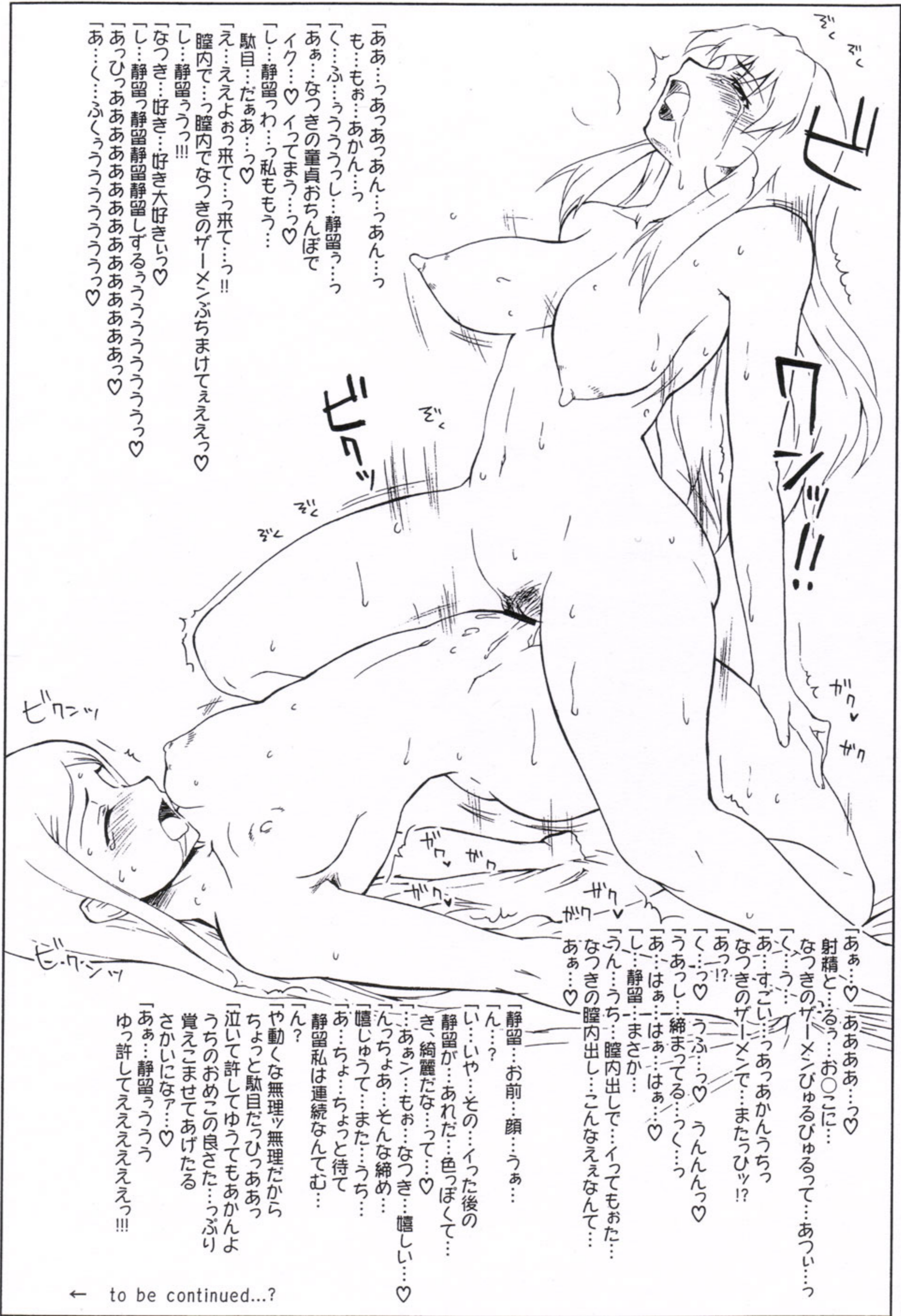
「う……うあああ……」
「あア……入って……くるう……」♡
なつきの童貞おちんぼ……
美味し……♡
「あ……し……静留……」
「どお……うちのおめ……」
「ああ……あつたかくて……」
きゅんきゅん締め付けてきて……
すんじゅ……♡



「うちも……すんじゅ……」
なつきのあつうて硬とおし……
もお堪らん……♡
「うあ……う……動くな静留……」
「ふふ……ああ……き……気持ち……ええわあ♡」
「し……静留……つ静留……」♡

「ん♡そ…そおせ…
 なつきの包装おちんぼ…
 大人のおちんぼにしてあげんな…♡
 「え…うっ！」
 「こうやって…んっ♡
 …抜く時は…緩めて…え…
 っ♡挿れる時は…
 きゅっ♡と締め…て…っ♡
 「あああっ♡
 剥けるっ剥けちゃううっ!!!
 「ん…あは♡だんだん
 剥けていってるの分かるわア♡
 「ああっ駄目っ駄目だ
 こんな静留の隙内で剥かれていっっちゃうっ♡
 「そお…うちのおめい…
 なつきの包装おちんぼ
 剥く為だけに使っつてええんよ…?
 「ああっ全部剥け…っ♡
 「ああ…♡すっかり皮剥けてもまだ
 なつきのたくましいのが
 うちのお♡こえぐってるっ♡
 「だ…駄目だ静留刺激がっよ…っ♡
 ああカリが…剥きだしの
 傘のっこっ漣い…っ♡
 「ああっ♡カリーン♪♪♪
 お♡んえいっらわて…っ♡んえいっらわて…っ♡





ゴッ

ゴッ

ゴッ

ガッ

ガッ

「ああ……♡ああああ……♡
射精……るっ……お○んじ……
なつきのザーメンをびゅるびゅるって……あ……っ……
く……う……
「あ……す……い……っ……ああかんうちっ
なつきのザーメンで……またっひっ!!
「あ……っ!!
く……っ♡ うん……ん♡
「う……っ……締……ま……つ……てる……っ……
「あ……は……あ……は……あ……♡
「し……静留……まさか……
「うん……うち……瞳内出しで……イ……つてもおた……
なつきの瞳内出し……こんなええなんて……
ああ……♡

「ああ……っ……あ……っ……あ……ん……っ……あ……ん……
も……も……お……あかん……っ……
「く……ぶ……ぶ……っ……っ……っ……静留……っ……
「ああ……なつきの瞳内おちんぽで
イク……♡ イ……つ……て……ま……う……っ……♡
「し……静留……っ……わ……っ……私……も……も……
駄目……だ……あ……っ……♡
「え……え……え……よ……お……っ……来……て……っ……来……て……っ……!!
瞳内で……っ……瞳内……で……な……つ……き……の……ザ……ー……メ……ン……を……びゅ……ち……ま……け……て……え……え……っ……♡
「し……静留……っ……う……っ……!!
「な……つ……き……好……き……好……き……大……好……き……っ……♡
「し……静留……っ……静留……静留……静留……し……る……っ……っ……っ……っ……っ……っ……っ……っ……
「あ……っ……ひ……っ……あ……あ……あ……あ……あ……あ……あ……あ……あ……あ……あ……っ……♡
「あ……く……く……く……っ……っ……っ……っ……っ……っ……っ……っ……っ……っ……♡

「静留……お前……顔……う……あ……
ん……?
「い……いや……その……イ……つ……た……後……の……
静留……が……あ……れ……だ……色……っ……ほ……く……て……
き……綺……麗……だ……な……っ……て……♡
「あ……ん……も……お……な……つ……き……嬉……しい……♡
「ん……っ……ち……ょ……あ……そ……ん……な……締……め……
「嬉……し……い……っ……て……ま……た……う……ち……
「あ……ち……ょ……ち……ょ……と……待……て
静留……私……は……連……続……な……ん……て……む……
ん……?
「や……動……く……な……無……理……ッ……無……理……だ……か……ら
ち……ょ……っ……と……駄……目……だ……っ……ひ……っ……あ……あ……
「泣……い……て……許……し……て……ゆ……う……て……も……あ……か……ん……よ
う……ち……の……お……め……こ……の……良……さ……た……っ……っ……ふ……り
覚……え……こ……ま……せ……て……あ……げ……た……る
さ……か……い……に……な……っ……♡
「あ……あ……静留……っ……う……う……
ゆ……っ……許……し……て……え……え……え……え……っ……!!!

Embrace

後書

恒例のちゃうねん その1
晶くん本完全に今回流れましたが忘れた訳違いますよー
気合い入りまくった結果ネームが伸びすぎて
とても今回描ききれぬ量にならなかつただけですので、
夏にはがつつりしつかり描きますよー
…しかしダークなネームととらぶらぶ甘々なネームと二つあるけど、
どっち先描くかが問題…。
ちゃうねん その2
『Attention Please!』の続きが完全に (ry
ちゃうねん その3
今回ホントはもっところりりカルで
ちょっぴりシリアスなラブレスカポー描こうとしててん
でもなんでか『クライシスは包莖ち〇こ、
ふぶづけは垂れ気味ロケットおっぱい』って電波がゆんゆんときまして
…垂れ乳はコレつきりとか言った舌の根の乾かないうちに…
いやちゃうねん
ほんまちゃうねん。

えー

ということで、今回は舞-HiMEから
ガチレスカポーその1さん達です。
ツンデシなつきにベタボシの静留っていう構図が堪りませんね。
というか暴走静留イイ！
大事な人の為にあそこまでやっちゃった人って他に居ませんしね…
その歪みっぷりがなつきLOVEの
根の深さを感じさせてくれて好きです。
余裕あれば本当は雪之と奈緒の事を思い悩み続ける
静留ってのも描きたかったんですが…
それはまたコレをしつかり仕上げる時にでも頑張りたいっす。

夏は上記の通り晶くん本を気合入れて作るつもりであります、
& Attentionの続きをだせば良いなという所です…
よろしくお願ひします。

- 奥付 -

誌名： 「Embrace」
発行日： 2005年4月24日
発行者： 沙悟荘
瀬浦沙悟

発行者連絡先：
E-mail： ser@fx.sakura.ne.jp
HPURL： <http://www.fx.sakura.ne.jp/~ser/>



SAGO-JOU